

# 平成28年度熊本県堆肥生産技術コンクール出品堆肥腐熟度判定結果

分析機関 JA鹿本 開発センター、農業研究センター畜産研究所  
コメント作成: 県北広域本部農業普及・振興課

通しNo	29
地域	菊池
生産者名	セブンフーズ株式会社
堆肥原料	豚

## 1 堆きゅう肥の成分分析結果

(分析値は現物当たりの%で示した。1%で1t当たり10kgに相当する。)

項目	水分	pH(1:20)	EC(1:20)	全窒素	リン酸	カリ	石灰	苦土	塩素	炭素	炭素率	銅(ppm)	亜鉛(ppm)
分析値	41.8	6.8	5.7	1.2	1.9	1.8	1.7	0.7	2.1	16.9	14.7	139	322
評価*1	やや高い	低い	やや高い	やや低い	低い	標準	やや低い	低い	高い	標準	標準		
堆肥1t中の肥料成分量(kg)				5.8	15.2	16.2							

\*1 評価基準は水分: 40~60%, EC: 6.0ms/cm以下、炭素率: 30以下、塩素: 1%以下で判定した。

参考) 熊本県における堆肥の分析平均値

項目	水分	pH(1:20)	EC(1:20)	全窒素	リン酸	カリ	石灰	苦土	塩素	炭素	炭素率
平均値+σ	47.5	9.5	6.9	2.9	6.2	2.9	6.2	2.0	1.2	26.3	18.5
平均値	34.0	8.4	4.4	2.0	4.1	2.1	3.9	1.4	0.8	19.9	12.3
平均値-σ	20.5	7.4	1.8	1.1	2.0	1.3	1.6	0.7	0.4	13.5	6.2

この表は該当する畜種のH16-23年度に出品された平均値です

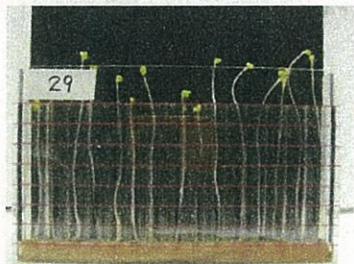
分析結果に対するコメント

- ・今回は完熟と判定されました。
- ・水分は全体的に乾燥傾向でしたが、微生物の活動条件にあった水分のコントロールがされていました。
- ・堆きゅう肥のpHが6.8とかなり低く、アンモニア態窒素が分解されている非常に良い状況だと推察されます。
- ・窒素、リン酸、カリとも豚糞堆肥の平均値より低い値となっており、肥料成分が低くて使いやすい組成となっています。

注) 堆肥中の養分が多いか少ないかで堆肥品質の良否は判定できませんが土作りに用いる場合は養分が少ない方が好まれる傾向があります。

## 2 腐熟度判定結果

発芽試験結果画像 今回出品された堆肥の試験結果



発芽インデックス値 **225**

インデックス値(指数)	評価	評点	★
150以上	完熟	10	
149~100	完熟に近い中熟	8	
99~70	中熟	6	
69~30	中熟	4	
29~1	未熟	2	

この腐熟度判定は熊本県堆肥生産技術コンクールに基づく腐熟度判定です。堆肥の熟度判定は統一的な判定法は確立されていませんので、判定法が異なれば腐熟度も異なって判定される場合もあります。

なお、平成17年度より判定項目と配点を変更しております。(発芽試験の項目追加、堆積期間と切り返しの項目を堆積期間の分解率(製造方法と堆積期間により計算)に変更等)

判定項目	現物審査			製造方法		分析項目			発芽試験	総合得点
	色相	形状	臭気	副資材	分解率	水分	C/N	塩素		
(配点)	15	10	15	5	10	10	15	10	10	100
得点	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	<b>3</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>15</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>93</b>

熟度の程度

**完熟**

判定基準

総合得点	判定
0~50	未熟
51~71	中熟
76~100	完熟

堆肥品質に対するコメント

- ・必要な堆積期間は取れています。今回は塩素が高く検出されたため、分析項目の得点が低くなっています。
- ・発芽インデックス値については、200と大きく基準を超えており、腐熟度としても非常に良好な状態であると言えます。
- ・今回出品された養豚部門で断トツの成績であり、総合点も90点を越えており、県内でもトップクラスの成績です。
- ・今回の審査の結果、多くの堆肥センターを抑えて、最優秀賞となりました。おめでとうございます。
- ・県内で最も安心して使用できる堆肥となっています。引き続き継続して良質堆肥の生産に努めてください。

今回の判定は以上のとおりです。この判定結果を参考にして、今後も良質堆きゅう肥の生産に努めて下さい。